

ともだちって いいな！

エースひかりのくに

5領域
10の姿
との関わり

健

人

言

表

2

5

6

9

10

今日の活動のねらい

- ★様々なお仕事への憧れを育てる
- ★働いてくれている人に感謝の気持ちを持つ

活動時間
30分

タイミング
午前中、
活動前

使う絵本・コーナー

エースひかりのくに 10月号
p.2～7

遊んで発見
びょうしさんの おしごと



活動の内容と流れ

絵本を読みお仕事に興味を深め将来について話してみる

読み聞かせに参加し美容師さんのお仕事をよく見る

→美容院に行ったことがあるかどんなところ

だったか尋ねる

→自分が行ったつもりになって読み聞かせに参加する

→他には身の回りにどんなお仕事があるか調べて発表する

→憧れのお仕事を絵に描いてみる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆「病院コーナー」「お店屋さんコーナー」のようなごっこ遊びを楽しめる場を用意する

◆子どもが興味を持ちそうな
お仕事の絵本・図鑑や、なり
きりおもちゃなどを用意する

○美容師さんになったつもりで再度
読み聞かせに参加するなど、お仕
事に親しみを持てるようにする



○「みんなが園に来られるのも、
おもちゃを買ってもらえるのも
おうちの人が働いてくれている
から」とおうちの人へとつなげる

活動後、振り返りのポイント

- ★子どもたちの気付き・興味が広がったか
- ★お仕事への感謝の気持ち・憧れの気持ちが芽生えたか

今日の活動のねらい

- ★友達への伝え方を考える
- ★自分だけでなく周りのことも気にする

活動時間

30分

タイミング
製作活動の前

使う絵本・コーナー

エースひかりのくに 10月号
p.24～27

生活

じぶんは たのしいけど、
まわりは どうか？



活動の内容と流れ

絵本を見てから自分のことを振り返る

製作活動の前などに生活コーナーを読む

→ちゅちゅ・友達それぞれの気持ちになって読み
聞かせに参加する

→友達が周りに気付いていないとき、どのように
教えてあげるか考える

→優しい言い方・そうでない言い方を考え言われたときの気持ちを考える

→みんなて譲り合ったら気持ちよく過ごせることを感じる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
より感情移入しやすいよう
グループごとに席に座って
読み聞かせを行う



○
「ちゅちゅは気付いてないみたいだね」「強く注意されたらどんな気持ちかな？」と考えやすい言葉をかける

○
「使いたいお友達はいないかな？って気にすることができたらカッコいいね」と意欲の高まる声かけをする

活動後、振り返りのポイント

- ★周りを見て動こうという気持ちが生まれたか
- ★思いやりの気持ちが育まれたか

今日の活動のねらい

★昔話に興味を持つ

★思いやりの気持ちを持つ

活動時間

15分

タイミング
帰りの前など

使う絵本・コーナー

エースひかりのくに 10月号
p.8~17

お話

ねずみの すもう



活動の内容と流れ

絵本を読み、昔話に親しむ

帰りの前、昼食の前など落ち着いたタイミングで読む

→やせっちょねずみを応援しながら読み聞かせに
参加する

→おじいさんの優しさに共感する

→他の昔話にも興味を広げる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
興味が高まったらおすもう
遊びに発展してみる
(けがには十分気を付ける)

○
「おじいさんとおばあさん、
優しいね」と思いやりや
温かさに言及する



◆
ゆっくり読んだり、声に抑揚を
つけたりするなど、お話の世界
に入りやすくする

○
「やせっちょねずみ、よかったね」
など感情移入しやすい言葉かけを
する

活動後、振り返りのポイント

★和やかな雰囲気て読み聞かせに参加できたか

★誰かを思いやる気持ちを持てたか

今日の活動のねらい

★きのこを食べてみようとする

★製作意欲を高める

活動時間

15分

タイミング

昼食の前

使う絵本・コーナー

エースひかりのくに 10月号
p.18～21

食育

きのこ のこのこ



活動の内容と流れ

絵本の読み聞かせに参加したあと制作遊びへとつなげる

食育ページをよく見てきのこへの興味を高める

→知っているきのこ・食べたことのあるきのこについて尋ねる

→読み聞かせに参加し、ひとつひとつのきのこを追っていく

→秋の味覚の製作遊びへとつなげる

→昼食に入っていたら食べてみるように促す



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
きのこ以外の秋の味覚にも
親しめるよう図鑑や絵本を
用意する

○
「みんな食感が違うだね」
「どれを食べてみたい？」
など食べたくなるような
言葉をかける



◆
献立を確認しておき、
きのこが含まれる日に
読み聞かせる

◆
思い思いに表現できる
よう様々な画材や素材
を用意しておく

活動後、振り返りのポイント

★様々なきのこそれぞれに興味を持てたか

★自分の思いを表現することができたか

今日の活動のねらい

★自分の気持ちを考えてみる

★さまざまな気持ちがあることを知る

活動時間

20分

タイミング
朝の時間に

使う絵本・コーナー

エースひかりのくに 10月号
p.28-29

どんなきもち

おばけが きたら



活動の内容と流れ

きもちコーナーを読みさまざまな気持ちがあることを感じる

読み聞かせに参加し、何色のこびとに近いか考える

→絵本を開き、子どもたちにどんな気持ちか

尋ねてみる

→その後でこびとの気持ちを読む

→同じ状況でも感じ方は人それぞれという

ことに気付く

→おばけはどんな気持ちか考え仲良くてきる方法を話し合う



保育者の◆環境づくりと ○援助

○

なかなか言い出しにくい子
には質問を変えたり、絵本
を指さしてもらったりする



◆
かわいらしいおばけのぬいぐるみ
などがあれば用意し感情移入しや
すくする

○

いろんな気持ちがあって
いいということを知れる
ように声をかける

活動後、振り返りのポイント

★誰かをあたたかく迎え入れるために考えられたか

★おばけの気持ちに共感し、思いやりの気持ちを持てたか

★友達の意見をあたたかく受け入れ、新しい視点がうまれたか